

摂河泉 OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

NTT労働組合退職者の会・大阪支部協議会

発行責任者 中井 秀禮

編集責任者 池尻 貞男

☎553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73

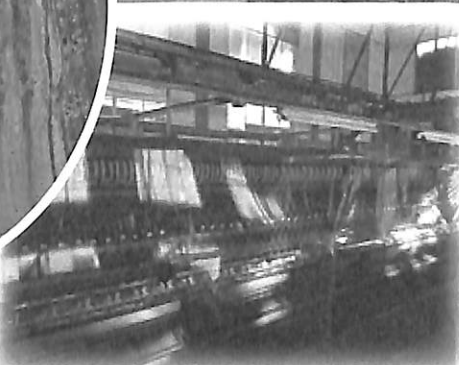
コミュニティープラザ大阪内

Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126

NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会

第20回定期総会 議案書

第2次支部独自の戦跡模索隊6名(7/25～7/27) 富岡・宇都宮の戦跡を探索し、多くの苦しみや、悲惨な当時の情景を持ち帰り伝える行動を進めている。都道府県には、まだまだ「戦跡」が眠っている。「第3次戦跡模索隊」への歩みを続ける。



告 示

NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会
会則第7条に基づき第20回定期総会を下記の通り開催します。

記

- 1.開催日時 2017年10月6日(金)
午後1時30分開会(午後1時開場)
- 2.場 所 大阪リバーサイドホテル
大阪市都島区中野町5-12-30
JR桜ノ宮駅下車(西出口3分)
06-6928-3251
- 3.構 成 ① 各ブロック代議員
(組織会員数50名に1名)
② 大阪支部協議会 役員
- 4.議 事 ① 1年間の活動を振り返って
② 2016年度会計決算報告
③ 2016年度会計決算監査報告
④ 2017年度活動方針(案)
⑤ 2017年度予算(案)
⑥ 役員の承認
⑦ 各種表彰
⑧ その他

2017年9月1日

NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会
会長 中井 秀禮

戦跡探索

富岡製糸場の戦跡・ 大谷軍事工場(採石場)の人の命

「御国のために信じ」そして多くの若き命を奪い去った戦争、工場の絹糸には悲しみが、そして採掘場の壁に戦闘機の油が、染みている。

今回の探索は、7/25～7/27(富岡・宇都宮)

NTT 労働組合 退職者の会 大阪支部協議会

第20回定期総会に向けて

【はじめに】

早いもので気がつけば、もう新年度の活動方針等について、考えねばならない時期であり、議案書等の作成にあたっての「考え」「思い」を4点に絞り、記載しておきます。



1、NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会は、2016年度、「東日本大震災」「熊本地震」そして、「九州北部豪雨」からの、復興・再生に向けては、中央協議会指導のもと、全会員の協力を得、取り組んでいるところであります。

これらの取り組みは今日、大阪支部協議会で取り組んでいます「危機管理の取り組み＝もしもの時の一報は！初期・初動」対応であり、これらの取り組みを活かした、防災・減災への取り組みを更に進める所存であります。

2、『いきいき講座』について、1990年3月24日「学習交流会」～2001年5月8日「いきいき講座」と今日に至り、18年間に亘り「教育と教養を基本理念に幅広い文化的活動」とし、会員相互のつながりを中心に、大阪支部協議会の主行事として運営してきました。

この間多くの会員が学び、交流したことをもって、当初目的は概ね果たしたと判断します。18年間の歴史を評価し、一度立ち止りこの種行事の有り様等、抜本的に見直しをも含め、新たなものを作り上げたいと思っています。

3、大阪支部協議会の歴史が20年目を迎えることとなりました。節目の年度としての記念行事を4ブロック(泉州ブロック・河内ブロック・北摂ブロック・なにわブロック)が協力して「合同懇親会」を2018年度に実施します。

4、次に政治状況であります。現政権下で、多くの国民が監視社会の到来といえる「共謀罪法・組織的犯罪処罰法改正法」を十分な審議を行わずかつ、法務委員会採決をせず、本会議に送り、強行的暴挙等、更に「森友問題・国有地格安払い下げ」「加計学院に対する不可解な大学設置認可問題」等、国民を無視した国会運営を続けてきました。結果、国民の厳しい批判と不信の高まりにより内閣支持率も大きく低下し、安倍「自・公」政権の基盤が揺らいでいる状況であります…が、「民進党」にとって「好機到来」でありながら、残念な事に、相変わらずの「ごたごた状態・一枚岩体制」には程遠く、政権の受け皿どころか「党」の存在価値が問われている極めて厳しい状況にあることをしっかりと受け止めて頂き、「働く者」、「生活者」を重視した明確な政策を早期に確立することを強く期待するものであります。

最後に会員皆様のご意見等々で立派な方針が出来ますようお願いします。

NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会 会長 中井 秀禮

一年間の活動を振り返って

【重点的取り組み】

1. 危機管理マニュアル(手引)作成について

- (1) NTT労働組合退職者の会中央協議会により、作成された「危機管理マニュアル」に基づき、現退一致の取り組みと捉え、大阪グループ連絡会と密接に連携し、一方支部協議会としては、6134人全会員に対して、50人組による安否確認、「お元気ですか」コールを2017年3月～4月に実施しました。
- (2) 課外研修として、淡路島戦跡探索・淡路地震記念公園(阪神淡路大震災:野島断層)の見学・研修を、地元の語り部さんからの貴重な体験談を聞き、手引書作成の一助とします。
- (3) 熊本地震で実践した「第2連絡先」の重要性について「お元気ですか」コール実施時に、会員に理解を求め、第2連絡先の調査活動を行ないました。

●【具体的取り組み】

1. 事務局の運営について

- (1) 事務局運営体制については、6人体制で、日程管理、行動計画の意識合わせ、担当業務の明確化等、業務の効率化を図り運営しました。
6人体制については、昨年に引き続き当初は5人でしたが、各ブロックの努力により6月から6人体制になりました。週休3日制については、概ね堅持できました。
- (2) 幹事会に向けて、原則、月1回の事務局会議並びに拡大事務局会議を開催し、情報共有に努めました。
- (3) 事務局開設日は、朝会(朝のミーティング)を実施し、日々の情報共有に務めました。

2. 会員拡大の取り組み

- (1) 大阪グループ連絡会が主催する「退職予定者説明会」に女子会として、説明員として「退職者の会」の活動内容等をアピールし、一定の役割を果たしたと判断します。
- (2) 恒例の「新規会員懇親会」を8月18日に実施しました。
- (3) 女子会については、退職予定者説明会参加・危機管理学習会への参加、新規会員懇親会への出席依頼の電話行動等参加呼びかけを実施しました。

3. 退職者共済の取り組み

- (1) 電通共済生協近畿ブロック推進部に依頼し、生命共済「ささえ愛」の見直しポイントについて、幹事会及びブロック委員会で説明会を開催して、より理解を深める取り組みを行ないました。
- (2) 会員からの共済関係の問合せ等に対し、事務局全員が受付を行ない、円滑な処理に努めました。

4. 会員とのコミュニケーションの充実

- (1) 会員との重要なコミュニケーションツールとして会報「摂河泉OB」を奇数月1・3・5・7・9月に発行しました。
- (2) 編集委員会は、掲載する記事の取集、編集等「手に取って読まれる会報」を目指して、紙面のA4版化、紙面内容の充実を図りました。
なお、昨年に引継ぎ、特別編集委員を配置し充実を図りました。

- (3) ホームページについては、迅速な編集と更新に努めてきました。また、各ブロック、各サークルへのホームページ(ブログ)作成の勉強会を開催し支援しました。

5. イベントの取り組み

- (1) 泊旅行については、隔年とし、来年度に計画します。
- (2) ウォークラリーについては、ウォークラリー月間で投稿された感想記を文集にして配布しました。期間中のハイキングは、5月29日城北公園でウォーキングをしました。参加者は81名でした。また、参加者の感想を参考に、次年度への取り組みとします。
- (3) 支部協議会主催第13回グラウンドゴルフ大会は5月25日予定が雨のため6月16日に順延となりましたが、昨年同様に支部協議会主催の大会と位置づけ「幹事会」及び「グラウンドゴルフサークル等」が一丸となって取り組みましたが、開催時期、開催時間等の課題もあり、次年度への反省点とします。
- (4) ブロック合同レクは、河内ブロック・なにわブロック合同の花見大会を4月6日大阪城公園で90名の参加で行ないました。9月予定の第2回については、諸般の事情により中止となり、ブロック合同レクは、次年度の課題とします。

6. 文化活動の取り組み

- (1) いきいき講座は、年6回の開催で、マンネリ化を打破するため、講義中心を改め、野外活動研修を中心に実施しましたが、マンネリ化を打破するに至りませんでした。抜本的な改革も含め、次年度の重要課題として取り組みます。
- (2) サークル活動については、会報「摂河泉OB」にサークル活動を紹介し、各サークルのホームページに濃淡があることから、支部協議会主催の勉強会を実施し、各サークルのホームページ更新の支援を行ないました。

7. 福祉活動の取り組み

- (1) 愛の 캄パは、455名の会員より69.9万円の寄贈があり「全電通近畿社会福祉事業団」に全額寄贈しました。
- (2) 「愛の家」のボランティア活動については、草刈り(14名)・運動会(14名)・餅つき(15名)・感謝祭(22名)、「あいハート須磨」夏祭り(13名)のボランティア活動に参加しました。泉州ブロックとしての独自のボランティア活動も行なわれています。また、プルトップ、牛乳パック、使用済み切手、ペットボトルキャップ、使用済みカード等の物資収集についても多くの会員から寄せられ、愛の家へ寄贈しました。

8. 平和活動の取り組み

- (1) 情報労連の一連の平和活動では、沖縄(2名)広島(6名)長崎(2名※台風のため中止)のオブ参加を行ないました。また、大阪支部協議会独自の新たな平和行動として第2次戦跡等探索隊を群馬県・宇都宮方面に6名を派遣しました。
- (2) 今年度は、千羽鶴に加え、折鶴をペットボトルに詰め広島ピースフォーラムへ110本を持参しました。

9. 政治活動の取り組み

- (1) 情報労連、大阪グループ連絡会、大阪退職者連合からの要請には積極的に取り組みました。
- (2) 「アピール21」については、本来の取り組み月に戻し、ブロック委員を中心に取り組みました。

- (3)政治学習会は、「石橋みちひろ」参議院議員を迎え、全ブロック委員と一般会員出席で「年金新法の概要と今後の課題」について学習しました。

10. 共闘活動の取り組み

- (1)大阪グループ連絡会に下記役員を派遣しました。
副会長:中井会長・幹事:池尻事務局長
女性連絡会:石田幹事
- (2)大阪退職者連合に下記役員を派遣しました。
副会長:中井会長・幹事:金高副会長・
幹事:池尻事務局長
- (3)(連合)東大阪退職者会に下記役員を派遣しました。
副会長:西脇ブロック長・幹事:村上ブロック委員

11. ブロック活動の取り組み

- (1)ブロック委員の定数(会員50名毎に1名)は各ブロック共、目標を達成し、運営を行なっています。
- (2)各ブロック委員会への交流傍聴を計画しましたが、「幹事会等」で論議した結果、2016年度は4ブロック間相談・承知前提で実施しないことを確認しました。

2017年度活動方針(案)

【重点取り組み】

1. 危機管理マニュアル(手引)作成について

- (1)NTT労働組合退職者の会中央協議会により、作成された「危機管理マニュアル」を基本に、「現・退一致」の重要な取り組みと位置づけ、大阪グループ連絡会とより密接な連携を今後も更に維持継続することとします。
- (2)2016年度での安否確認活動「お元気ですかコール」を実施した結果、「不在、留守番電話」等で確認できなかった会員に対して、より具体的対応方法等を「幹事会」で論議し進めることとします。なお、素案作成にあたっては、PTを設置することとします。

2. いきいき講座について

講座運営等に対する、マンネリ化の改善策として、抜本的な見直しを視野に入れて、第20回定期総会后、速やかに「いきいき講座」見直しPTを設置し取り組むこととします。

3. 4ブロック合同懇親会開催について

- (1)各ブロック懇親会、個別開催を大阪支部協議会20年目を迎え、節目の記念行事として4ブロック開催を本総会で確認し、具体的実施等については、総会終了後、PTを設置して実施に向けた取り組みを行なうこととします。
- (2)検討事項
①時期 ②場所 ③規模 ④具体的内容 ⑤諸経費等
- (3)構成 事務局 各ブロック

【具体的取り組み】

1. 事務局の運営について

- (1) 事務局体制については、昨年を継承し、6人体制とします。
会長：1名、副会長：若干名、事務局長：1名、
事務局次長：若干名
- (2) 事務局運営は、原則週5日(月～金)とし、事務局員は、原則週4日、支部協議会業務(月～金)とし、毎朝朝会(ミーティング)において、日常行動を周知、共有化します。
- (3) 幹事会に向けて、原則、月1回の事務局会議を開催し、また、課題解消のため、必要の都度、拡大事務局会議等を開催し、情報の共有に努めます。
- (4) 会報「摂河泉OB」の企画・紙面構成・データ収集、広報活動等への支援を要請します。

2. 会員拡大の取り組み

- (1) 大阪グループ連絡会の「退職予定者説明会」に参加し「退職者の会」のPRを行ないます。
- (2) 年度途中での退職予定者に対して、大阪グループ連絡会と連携を密にして各分会説明会の開催を要望して行きます。
- (3) 女性会員による双方向活動前進のため、女子会を継承して行きます。
- (4) 遺族会員の加入については、積極的に取り組みます。

3. 退職共済の取り組み

- (1) 共済に関する業務処理の効率化を図ると共に、加入促進月間や、会費納入時に対応するため、NTT労働組合関西総支部と電通共済近畿ブロック推進部門と連携を密にし、取り組みます。

4. コミュニケーションの充実

- (1) 会報「摂河泉OB」の発行は、奇数月の年6回(11・1・3・5・7・9月)発行とします。また、編集委員会の開催で、より親しみが持てる「紙面構成」に向け努めます。
- (2) 各ブロック、各サークルのブログ更新支援とブログ作成基本勉強会を開催します。

5. イベントの取り組み

- (1) 泊旅行については、今年度は計画・実施を行ないます。
- (2) ウォークラリー月間行事(5月)については、継続して取り組み、期間中のハイキングについては、昨年同様、実施します。
- (3) 各ブロックのレク行事について
 - ① ブロック合同によるレク行事は、一巡を機会に評価面&反省面を踏まえ、ブロックごとの実施について、次のローテーションで行なうこととします。
 - ② 実施月：4月 5月
 - ③ 年間実施：2ブロック
 - ④ 年度別実施

区分	月	ブロック	月	ブロック	区分	月	ブロック	月	ブロック
2018	4月	河内	5月	泉州	2020	4月	北摂	5月	なにわ
2019	4月	なにわ	5月	北摂	2021	4月	泉州	5月	河内

- (4) 大阪支部協議会主催、第14回グラウンドゴルフ大会は昨年同様、支部協議会の重要な行事と位置づけ、実施します。

6. 文化活動の取り組み

- (1) サークル活動については、会報「摂河泉OB」での紹介、各サークルのブログでも活動を紹介するなどPRに努めます。

7. 福祉活動の取り組み

- (1) 愛のキャンパは、引き続き取り組み、会報「摂河泉OB」を活用して、さらにPRに努めます。
- (2) 愛の家、工房みさき、愛ハート須磨等からの要請については、大阪グループ連絡会と連携して対処します。
- (3) 物資収集は継続して行ない、愛の家へ寄贈します。
- (4) 情報労連主催の「全国環境統一行動」への参加要請には、「現・退一致」の観点から積極的に参加します。

8. 平和行動の取り組み

- (1) 平和4行動について、従前の取り組みを踏襲し、各行動への参加者数の見直しをすることとします。
- (2) 支部独自行動について
 - ① 探索場所等の確定については、事務局で調査・選定・企画・立案し、幹事会に提案・報告し実施することとします。
 - ② 探索の内容については、語り部として、各ブロックでの報告を行なうこととします。
- (3) 平和行動の参加について
 - ① 4行動については、原則ブロック委員としますが、より難しい場合は、ブロック長の推薦とします。
 - ② 支部独自の行動は、幹事会メンバーからの選出とします。

9. 政治活動の取り組み

- (1) 第25回参議院議員選挙の取り組みについて
勤労者・生活者・納税者の視点に立った政治基盤の確立等、極めて重要な戦いであるとの認識のもと、組織内予定候補者『吉川 さおり』（比例代表）の3選に向け、現・退一致の取り組みを行なうこととします。
- (2) 第48回衆議院議員選挙の取り組み
解散総選挙を視野に入れ、中央協議会の指導のもと、取り組むこととします。
具体的には、組織内、準組織内、組織重点候補を始め、すべての推薦候補者の勝利に向け取り組むこととします。
- (3) アピール21の活動は、中央協議会の指導に沿って、取り組みを行ないます。
- (4) 情報労連近畿地区協議会、NTT労働組合大阪グループ連絡会、大阪退職者連合等からの要請に協力します。
- (5) 政治学習会は、昨年同様、継続して行ないます。

10. 共闘活動の取り組み

- (1) NTT労働組合大阪グループ連絡会と「現・退一致」の立場から各種活動に参画を行ないます。
- (2) 大阪退職者連合の要請により、役員派遣、活動要請に協力します。

11. ブロック活動の取り組み

- (1) ブロックの体制については、昨年同様とします。
ブロック長(大阪支部協議会幹事会副会長兼任)1名 副ブロック長(大阪支部協議会幹事会幹事兼任)1名
事務長(大阪支部協議会幹事会幹事兼任)1名 以上

広島ピースフォーラム

広島ピースフォーラム 2017 に参加して

副会長 金高 清江

5年ぶりに、「広島平和行動に参加」した。

降り立って、まず町並みの活気あふれる風景に驚き、これまでに広島市民が復興への思いや、願いが実り、今私が見る広島。

3日間の行動は、核兵器が如何に非人道的であり、72年たったこの日も原爆後遺症で苦しむ真相を聞く中で、「語り部」がまた一人去って行く現実を「広島県支部協議会松木前会長」は、ぜひ皆さんが伝え続けてほしいと訴えている。

原爆、戦争を二度と繰り返さないことをしっかりと受け止め行動を進めなければならないと誓った。この日、広島は猛暑しかし、若者、中高生が力強く「核廃絶」署名を呼びかける姿に駆け寄り、ペンを走らせた。

「がんばろね」と声がけ、彼らから「ありがとう」の言葉が原爆の子の像にこだまする。今回も広島県支部協議会内海会長そして5名の役員方々からの温かい心遣いに感謝を忘れません。

広島ピースフォーラムに参加して

河内ブロック 山形 泰生

今の広島は、緑に包まれた綺麗な町並みが続く、72年前人類史上最悪の原子爆弾が広島、長崎に投下され一瞬にして、広島14万人、長崎8万人の命と町並みが焼け野が原と化した。72年経過した今日「後遺症で苦しむ被爆者の方々」その苦しみを語り次ぐ方々も毎年少なくなる現実を、広島県支部協議会松木前会長が是非皆さんで語り続けて頂きたいと強く訴える。

しかし、日本は、国連での「核兵器禁止条約」について、唯一の被爆国である日本が、「日本は核の傘で守られているから米国に歩調を合せて署名」しなかったことに対して、署名した122カ国の代表は啞然としたと聞く。

署名しない日本の行動に、私達の怒りはそして、被爆者の悲しみや苦しみは、やり切れない思いである。

被爆国日本こそ全世界「核兵器廃絶」「核兵器使用禁止」を強く訴える行動を続けなければならないことを痛感した、今回の平和行動であった。家庭からでも…

人間の残虐さと戦争の残酷な姿

北摂ブロック 槌本 勝由

今年は、大阪支部協議会の平和担当として、8月4日～6日まで情報労連の広島ピースフォーラムにオブザーバーとして6名が参加した。

1日目は、ワークピア広島での情報労連主催での被爆体験を広島県支部協議会松木前会長から報告を頂き、又NPO法人川崎さんからの講話を受けました。その後の基町ビル慰霊碑への献水及び千羽鶴を献鶴した。今回大阪支部協議会として、独自の110本ペットボトル鶴も並べて頂きました。2日目は、平和記念公園を千葉県退職者の会参加者と共に広島県支部協議会3役の案内でまわり、原爆資料館ではパネル展示等、ポイントごとの説明に悲惨さが伝わり、胸が痛む思いでした。

今なお苦しむ、被爆者の方々の思いを二度と繰り返してはならない、被爆国としてのこの思いを全世界に、身近な家族を含めて伝え続けることを痛感した広島平和行動であった。7月7日に国連での核兵器禁止条約が採択されたが、日本は安全保障の維持から、核保有国と歩調を合わせ、会議も欠席し署名もしない。

世界の国々がどう見ているか、被爆者との懇談会で、安倍首相（日本政府）への失望、怒りが述べられた。オバマ訪問とのギャップが浮き彫りにされた。情けない日本政府だ。

広島ピースフォーラムに参加して

泉州ブロック 山中 アキエ

広島県支部協議会松木前会長からの被爆者証言者が年々少くなり、辛い限りである。

この言葉には、大変重みがあり「辛い」

更には、「核兵器禁止条約成立の意義とこれからの課題」についての講演でなぜ日本が賛成しないのか」将来の日本を見るとき恐ろしい限りだ。今回特に支部協議会が取り組んだペットボトル鶴、千羽鶴をNTT基町ビル慰霊碑に献鶴できたこと。

2日目の爆心地（広島中央電話局、日銀広島支店等の内部見学、いずれ頑丈な建物ですが、爆風はすべてを破壊したと聞きました。

ピースウォーク中平和公園、原爆ドーム、原爆の子の像、学徒動員碑、多くの碑を見学説明を受けました。（11キロ走破とか）

無差別に奪い去られた命は2度と帰りません。72年前に現実起きた広島、長崎の原爆投下が今なお後遺症で苦しむ方々、これからも苦しみ続ける方々を考え、福島原発の処理に数十年いや、数

百年必要という、核のない平和を次世代に繋ぎたいです。広島県支部協議会の皆さんには大変お世話になり、ここから感謝です。

悲惨な戦争、被爆者の後遺症が今でも

北摂ブロック 竹村 いさを

6月の折り鶴作業を皮切りに広島行動に参加。被爆者体験証言、特別講演受講後、NTT基町ビルへの移動、慰霊式典の場所、当時挺身隊員、学徒動員を含めた交換課員の従事者の方が原爆投下により、一瞬にして犠牲となり命を亡くしました。(悔しい、悲しい)

被爆施設(国民学校)跡では、家族を探す伝言メモが残されており、当時のこうえ生々しい状況が伝わります。広島平和公園、資料館、改めて遺品を目にするごとに原爆の恐ろしさを思い知らされました。



←NTT基町ビル
情報労連献花



基町ビルでの慰霊祭→
(鶴ボトル110本)

悲惨な出来事は、その犠牲の上に立ってと言うが、悲惨な出来事を起こさせないためにも後世に引き継ぎ、発信することを決して忘れてはならない。広島県支部協議会の方々に熱く御礼申し上げます。

昔来たと思っていたが、記憶にない広島

なにわブロック 野村 秀雄

広島に昼過ぎに着くと既に暑さ最高、ワークピア広島へ。ピースフォーラム2017では被爆体験談の身に迫る話、ピースボート特別講演では壮大な計画や実績、石橋議員の熱弁に感動しました。NTT基町ビルの式典参列は荘厳に進みその後の交流会は和気あいあいとして良い交流が、育まれたと思います。

翌朝まだ涼しいうちに旧NTT広島中電へ慰霊碑前での話、次に袋町国民学校の生々しい遺品、旧日銀広島支店の展示物の数々見学後、爆心地へ島内科、戦没学徒慰霊碑等を回る、午後は平和公園へ原爆ドーム、相生橋、平和の鐘、原爆供養塔、慰霊碑、被爆墓石、原爆の子の像を回り、式典会場へ、平和資料館へ各種生々しい遺品の数々を見学し今日の予定が終った。

最終日はワークピア広島で涙を誘う原爆詩の朗読、被爆体験記朗読、大久野島の悲惨な過去の報告、展示パネル等の見学後長崎フォーラムへ引き続き閉会となりました。ただ長崎集会は台風のため中止が決まった。

昔来たと思っていたが全く記憶のない広島より。何故、もっと原子力発電も反対しないのか？

沖縄ピースすてーじ

沖縄ピースすてーじに参加して

泉州ブロック 福井 満

『沖縄の米軍基地機能縮小!』『辺野古新基地絶対反対!』2日目の情報労連の嘉手納基地周回行動でのシュプレヒコールがだんだんと力強くなってくる。

この嘉手納基地周回行動を通して、沖縄は米軍基地の70.6%が集中している規模の大きさを現実として感じとられ怒りが増してくる。

情報労連『2017 沖縄ピースすてーじ』に参加して、戦争体験のない我々にはとても想像できない悲惨さを、実際の戦跡を訪ねてガマの中でということがあったかは映像や写真でしか知らなかったが、実際この目で見てガイドの方の話を聞くことにより本当にあった事実を知り、戦時中沖縄で起こったことをよりリアルなこととして心で感じることができた。

今後はこの平和学習で得たことを自分の家族や周りの者に伝え、知識だけでなく日本人全体の問題として共に感じ、我々の財産となり心に強く生き続けるだろう。

行ってみないと感じられない沖縄の現状

北摂ブロック 上田 博和

ピースすてーじに参加させて頂き、沖縄の地上戦の実情(軍人はもちろん、9万4千人の一般住民が、犠牲となりました。

戦後の基地負担の問題(国土面積の約6%の沖縄県に、70%の米軍施設が存在する。)普天間飛行場を辺野古へ移設する問題、(環境破壊、強行建設工事)

沖縄が抱えている問題は、日本全体の問題だと強く考えさせられた。行ってみないと判らない、感じ取れない事が良く分かりました。

2017年 戦跡 探索(第2弾) 地下30mの大谷軍事工場(大谷石砕石跡)

世界有数の大谷石は、建築用として当時から高い評価があり多く出荷され、現在でも市内、大谷周囲の家屋(住居、蔵、壁、塀)に見られる。



当時の砕石は、手彫り、人力発掘、運搬で、多くの労働者が汗と血を流し採掘していたと言う。手彫り跡、手彫り職人の人形があり、たいまつの下での作業(天井が真っ黒)がその証である)1.5トンの石を縄1本で、運び出す工夫の姿は想像を絶する。場内の温度は常に8度と一定。

戦争に入り、戦闘機の部品工場、多くの学徒動員、幼年労働が強制的に行なわれたとも伝えられている。昭和中期式の石材運搬車(いすゞのトラック)が展示されていたが、つい最近保存が難しく廃車(スクラップ)にしたと関係者から聞かされて、見学者からも「残念」。昼夜を問わず、戦闘機の部品製造をこの場内で行なっていたようで、終戦後占領軍が、内部を見て、その広さに驚き、戦時中もここが工場であることも把握出来ていなかったと記されている。

宇都宮大空襲で町は、焼野ヶ原となり、しかし、大谷石の建物が残ったとガイドが話してくれた。日本には、これ以外にも更に大規模な採掘ドームがあるとも知ることはできた。現在は、月ごとにコンサート、演奏会などが頻繁に行われている一方、平均18℃の気温を利用して、新鮮野菜の保管、ワイナリー、お米の

保存などにも現在活用。

さらに、「東日本大地震」でも採石場内は影響が少なかったのかと子供が質問する場面。

エピソード

TV「充電させての旅」ロケで出川、石田純一が訪問、大谷採石場は大騒ぎ、人気者出川に人だかり、石田は寂しく一人の場面があったと館長が話してくれた。假屋崎(生け花家)のオブジェが採掘場中央に展示。27日当日、見学の小学生が石舞台で合唱し、歌声が素晴らしく反響、他の見学者も立ち止まって聞いていた。平和利用の現状の姿、語り部は、苦しい時代を判りやすく説明していたのが印象的。

退職者連合近畿ブロック 秋のハイキング大阪

「花と庭園と太陽の塔 万博記念公園ハイク」

日 時: 2017年10月17日(火) 雨天決行
場 所: 大阪吹田市 万博記念公園
集 合: 大阪モノレール「万博記念公園駅」下車
ゲート前 10:00

参加費: 無料

その他: 昼食は各自持参、ゴミは各自持ち帰り

申込先: 大阪支部協議会

(ブロック委員は、各ブロックで申込)

一般会員の方専用 06-6451-8100

(午前10時~午後3時30分)

申込締切日: 9月15日(金)

ありがとうだより

おめでとうございます。

7月

【米寿】

伊藤 明子(生駒市)
東 和子(箕面市)
杉本ショウ平(堺市)
芹生 龍三(宝塚市)
田島タツ子(高槻市)

【喜寿】

井上 照久(堺市)
筒井三枝子(八幡市)
井藤 圭子(堺市)
西森 隆平(名張市)
谷上 彰(和泉市)
片瀬 克己(富田林市)
奥田 敏則(枚方市)
山田久二雄(姫路市)

【古希】

生嶋 誠一(大東市)
田端 悟(伊勢市)
下野 隆(枚方市)
三浦 勉(柏原市)

松本喜久雄(枚方市)
恋田 隆(泉南市)
三枝 静夫(西宮市)
臼井 正人(大阪市)
西尾 晴夫(堺市)
加納 一枝(堺市)

小熊 六子(生駒郡)
菅野 初美(豊中市)
福島 正(大東市)
澤井啓太郎(八尾市)
濱中 弘次(枚方市)
中島 敏子(岸和田市)
油田美智子(堺市)

土口 雄蔵(大阪市)
橋本 正治(堺市)
上田 茂雄(丹波市)
野澤 紗代(吹田市)
辻村 信男(堺市)
阪本 芳次(交野市)
三好 満子(枚方市)
大坪 信博(大阪市)
斎藤 修(枚方市)
川端 俊和(川西市)
松野 雅一(大阪市)

宇尾野末男(堺市)
梁瀬 芳一(大阪市)

8月

【米寿】

高橋寿栄喜(豊中市)
今河 昭(羽曳野市)
喜野恵美子(川辺郡)
南 且昭(岡山市)
森本 勇(豊中市)

【喜寿】

杉本 愛彦(磯城郡)
吉井 美江(大阪市)
岡元 静夫(寝屋川市)
合田 正子(小豆郡)
大西 栄子(神戸市)
林 正子(箕面市)
岡村 壽彦(奈良市)
加戸 学(八尾市)
磯田 祐司(大阪市)
中村 敏雄(泉南郡)
田中 勲(枚方市)

中野 龍夫(富田林市)
木山 清(豊中市)
温井 宏明(岸和田市)

【古希】

高塚 昌治(生駒郡)
山下 弘明(藤井寺市)
辻野 静雄(和泉市)
野上 学(大阪市)
大野 悟(枚方市)
長野 光夫(大阪市)
八木 五郎(寝屋川市)
小清水勝明(河内長野市)
清水 政雄(豊中市)
小川理智子(木津川市)
宮本 正信(宝塚市)
三島 俊治(明石市)
武田 喬(近江八幡市)
駒野 房功(岸和田市)
中道 成夫(門真市)
脇田 貴士(豊能郡)
坪田 敏雄(大阪市)
谷川 敏久(堺市)

越智 治吉(堺市)
大内 健司(高槻市)
浅井 四郎(大阪市)
岡村 稔(東大阪市)
中嶋 勝(奈良市)
小嶋 正志(枚方市)
高浜 孝雄(河内長野市)
西野 武一(泉南市)
新谷 博一(河内長野市)
酒井美知子(川西市)
森口 康之(香芝市)
本田 早苗(高槻市)
山野 民代(大阪市)
永田 好貢(大阪市)
島田 民子(大阪市)
入江 岩夫(寝屋川市)
中村 博司(大阪市)
伊藤 仁(大阪市)
投石 孝子(大阪市)

一般経過報告

(二〇一七年五月二十九日～八月二十六日)

日 時	イベント等	開催場所	出席者
5月29日(月)	ウォークラリー	城北公園	81名
5月30日(火)～31日(水)	支部協代表者会議	全電通労働会館	中井・金高・池尻
6月2日(金)	北摂ブロック委員会	淀川ビル	中井
6月3日(土)	政治学習会	PLP会館	100名
6月6日(火)	2017大阪高齢者集会	ドーンセンター	40名
6月7日(水)	平和行動・折り鶴作成	コンボ大阪3F会議室	12名
6月9日(金)	なにわブロック委員会	コンボ大阪3F会議室	有本
6月12日(月)	泉州ブロック委員会	堺ビル	池尻・掛川
6月13日(火)	危機管理・北淡大震災学習会	淡路島	43名
6月15日(木)	河内ブロック委員会	コンボ大阪3F会議室	金高
6月16日(金)	グラウンドゴルフ大会	久宝寺緑地	81名(選手55名)
6月19日(月)	平和行動事前学習会	コンボ大阪3F会議室	沖繩:2名・広島5名・長崎2名・新:5名・事務局:3名・計:17名(2名欠席)
6月19日(月)	第9回事務局会議	コンボ大阪3Fサロン	中井・西脇・杉町・榎本・益岡・有本・金高・池尻・辻井・掛川(10名)
6月22日(木)	大退連4役会議	連合大阪会議室	中井
6月23日(金)	第3回いきいき講座	天王寺動物園	58名
6月23日(金)～26日(月)	平和行動	沖縄	福井・上田
6月24日(土)	パークゴルフ	万博公園	23名
6月26日(月)	第8回幹事会	コンボ大阪7F会議室	17名
7月3日(月)	「竹山おさみ」の集い	アゴーラリー堺	福西・片上・源・池尻
7月4日(火)	グル連女性連絡会	NTTデータビル	5名
7月7日(金)	北摂ブロック委員会	淀川ビル	池尻・掛川
7月10日(月)	「いきいき講座」大阪市環境局ゴミ処理工場	舞州工場見学	77名
7月11日(火)	泉州ブロック委員会	堺ビル	金高
7月13日(木)	河内ブロック委員会	コンボ大阪3F会議室	有本
7月14日(金)	なにわブロック委員会	コンボ大阪3F会議室	中井
7月21日(金)	「尾辻かな子」を応援する会	マイドーム大阪	金高
7月23日(日)	「竹山おさみ」事務所開き	堺ビル	池尻
7月24日(月)	第10回事務局会議(拡大)	コンボ大阪3Fサロン	中井・西脇・榎本・益岡・有本・金高・池尻・辻井・掛川(9名)
7月25日(火)～27日(木)	新たな平和行動	宇都宮市等	榎本・堀井・川崎・石田・有本・掛川
7月25日(火)	大退連幹事会	大成閣	中井・金高・池尻
7月25日(火)	「森山浩行」を応援する会	アゴーラリー堺	泉州ブロック 5名
7月28日(金)	第9回幹事会(暑気払い)	土佐堀ビル	18名(19名)
8月4日(金)～6日(日)	広島ピースフォーラム	広島市内	山形・山中・竹村・野村・金高・榎本
8月5日(土)	関西総支部定期大会	天満橋ドーンセンター	中井・池尻・西脇・杉町・益岡・有本・辻井
8月7日(月)～9日(水)	長崎平和フォーラム	長崎市内	中止
8月18日(金)	新入会員歓迎会	土佐堀ビル	38名
8月19日(土)	愛ハート夏祭りボランティア	あいハート須磨	13名
8月21日(月)	第5回「いきいき講座」	関西空港	73名
8月22日(火)	第11回事務局会議	コンボ大阪7F会議室	中井・有本・金高・池尻・辻井・掛川
8月22日(火)	グル連幹事会	コンボ大阪7F会議室	中井・池尻

人の動き

新しい仲間です

(敬称略)

【河内ブロック】

上田 眞吾	角谷 功
安部 賢治	植田 充彦
新井 均	植田 元求
家村 潤	大久保 講造
池田 敏明	大谷 順一
石堂 秀一	大谷 稔
石原 勝	岡市 実
伊丹 靖	岡崎 昭雄
糸井 稔卓	岡田 茂樹
稲葉 義隆	岡本 裕
岩本 和生	奥田 義明
上葛 晃	小田 光男

野田 忍
片岡 辰夫
松尾 克己
牧原 修己
玉田 道雄
竹村 陽夫
杉本 富美子
裏野 和彦

【泉州ブロック】

内田 美智子
大嶋 幹次
大池 功
南谷 寿也

井上 正昭
長谷川 信夫
寺村 隆
辻井 栄一
濱口 峰男
栗栖 克仁
井上 清子

【北摂ブロック】

吉積 国雄
中西 則男
藤田 まゆみ
二瀧 健
山本 信美

内田 美智代
志水 二三子
杉浦 和彦
片山 恵子

【なにわブロック】

松島 美智子
村山 和郎
樫原 美禰子
尾方 麗子
池田 栄二
芳村 洋
松下 清子
千田 恵代

【直轄】

樋口 千鶴子(千葉)
竹谷 和真(三重)

お悔やみ申し上げます。2017年6月21日～8月28日現在までにお受けした訃報連絡です。

宮崎 倅吉	2017.4.11	74歳	堺市	鈴木 昇一	2017.6.25	71歳	守口市
中村 敏男	2017.4.25	76歳	泉北郡	北村 繁明	2017.6.26	72歳	西宮市
池田 昭典	2017.5.12	59歳	堺市	藤本 弘實	2017.7.16	79歳	北葛城郡
松尾 賢治	2017.6.1	85歳	大阪市	二井 一枝	2017.7.17	84歳	大阪市
井岡 和子	2017.6.2	83歳	東大阪市	中村 勝美	2017.7.27	85歳	堺市
庄司 政雄	2017.6.7	85歳	泉南郡	菊池 史朗	2017.8.3	63歳	堺市
南 且昭	2017.6.12	87歳	岡山市	辰己 一之	2017.8.4	62歳	茨木市
山本 保彦	2017.6.18	74歳	大阪市	北村 謙二	2017.8.6	83歳	橿原市
久保 隆嗣	2017.6.21	74歳	堺市	池田 一男	2017.8.6	86歳	大阪市

ご家族からのお申し出により、掲載していない方もおられます

北摂ブロック懇親会のご案内

開催日時 2017年10月20日(金)
 受付時間 午前11時 開会 12時
 開催場所 ホテル プラザオーサカ(十三)
 06-6303-1000
 会 費 4,000円(当日頂きます)
 アクセス ○阪急十三駅 南西徒歩7分
 キャンセル ○10月18日以降のキャンセルは
 キャンセル料金を頂きます。
 問 合 せ NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会
 北摂ブロック担当 06-6451-8100



北摂ブロック

河内ブロック懇親会のご案内

開催日時 2017年10月13日(金)
 受付時間 午前11時 開会 12時
 開催場所 中国料理 大成閣 4階
 アクセス ○地下鉄 御堂筋・鶴見緑地線「心斎橋」
 5・6番出口東へ。
 ○地下鉄 堺筋線「長堀橋」
 7番出口西へ
 会 費 4,000円(当日頂きます)
 出欠のご返事は、9月13日(水)までにご返事をお願ひします。開催当日のキャンセルは、キャンセル料金を頂戴いたします。
 問 合 せ NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会
 河内ブロック長 西脇 光廣
 090-2110-2693

河内ブロック

ブロックからの発信

なにわブロック懇親会のご案内

開催日時 2017年11月10日(金)
 受付時間 午前11時 開会 12時
 開催場所 アサヒスパードライ 梅田
 ○あいおいニッセイ同和損保
 フェニックスタワー地下1階
 会 費 4,000円(当日頂きます)
 アクセス ○梅田新道交差東南角
 JR東西線「北新地駅」東入り口
 東梅田4番出口約5分
 詳細は、往復ハガキでご案内致します。
 問 合 せ NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会
 なにわブロック担当 06-6451-8100

なにわブロック

泉州ブロック懇親会のご案内

開催日時 2017年10月23日(月)
 受付時間 午前11時 開会 12時
 開催場所 ホテル レイクアルスター泉大津
 0725-20-1121
 アクセス ○南海本線泉大津駅
 泉大津駅2階直通デッキからホテルへ
 送迎バス JR和泉府中駅 午前10時30分
 会 費 4,000円(当日頂きます)
 ご案内は、往復ハガキをお送り致します。
 出欠のご返事は、9月22日(金)までにご返事をお願ひします。
 キャンセルは、キャンセル料金を頂戴いたします。
 問 合 せ NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会
 泉州ブロック担当 06-6451-8100

泉州ブロック

編集後記

年月の流れの速さには驚く、速さは自信が感じる事であり、未だ終活の準備はと聞かれても「それなんや」と言うのが実感でもある。二〇一六年度は、ホームページ(ブログ)の進め方について各ブロックと勉強会を進めた。巷では、ユーチューバーの言葉が、頻繁にマスコミをにぎわし、インターグラムだのと覚えきれないぐらいの横文字が追いかけてくる。それでも各ブロックのブログは、前進している「嬉しい限りだ」事務方がもう少し企画や支援技術があれな更に楽しいのだが、反省しきり、二〇一七年度の活動についても会長云う、お互いが結ぶ仲間である事、相手の気持ちをおもんばかりではなく、嫌な事を結ぶ仲間こそ長生きするチームだという事を「もう一度」進めたい。年寄りらしく明るく、元気にゆつくり前進、「ぞうがめ」の様に行方不明は困りますが。次年度もよろしく。

